

来年度は、4年に一度の使用料・手数料の見直しの年にあたります。保育所保育料、家庭ゴミ処理手数料、高齢者サービルの負担金などを据え置いたことは高く評価できます。市民の生活がますます厳しくなっているとき、市民の負担増となる値上げ案に日本共産党市議団は反対しましたが、共産党以外の賛成で可決されました。

なお、自動交付機による住民票や証明書の手数料は値上げされず現行どおりです。

★

国民健康保険条例が改定され、10月から65歳以上74歳までの方の国保税が年金から天引きされることになりました。これは、自公政権によって法律が改定されたことにより自治体に制度改悪をおしつけてきているものです。今大きな怒りが日本中でわきおこっている年金からの強制天引きを拡大するこの条例は、日本共産党以外の賛成で可決されました。

75歳以上の「後期高齢者」はすでに2008年4月から保険料が年金から天引きされています。また、10月からは65歳以上74歳までの方の住民税も年金から天引きされることが決まっています。これで、介護保険料・後期高齢者医療保険料・住民税に加え、国保税までもが年金から天引きされることになります。

★

緑町に建て替え中の新都営住宅8号棟1階に「みどりのこども館」を設置する条例が全会一致で可決されました。

ここには、育ち支援事業（拡充）として、子ども発達支援室「ウィズ」（特別な配慮が必要な未就学児が対象）と地域療養相談室「ハビット」（心身の発達が気になる子どもと保護者が対象）が4月に開所します。また、地域開放型事業（新規）として、「おもちゃのぐるりん」（未就学児とその親が対象で、親子がおもちゃで遊ぶことができる空間）が7月に開所します。

★

武蔵境駅南口に建設予定の「武蔵野プレイス」の工事契約が、日本共産党を含む賛成多数で可決されました。市民の党は反対しました。

「つくる会」は12月19日中央コミセンで2009年度予算要望について邑上市長と懇談しました。介護問題、障害者問題、住宅問題、道路問題、中小業者問題など切実な要望を直接市長に訴えました。